

## 社会福祉法人松溪会 2020(令和2)年度事業報告

理事長 武 居 敏

全国の認定こども園は2020年4月8,016施設となり、近年は1年に800から1,000施設ずつ増加しています。松溪会においても、2園共に2016(平成28)年認定こども園となって4年たちました。両園共に1号認定の希望者が徐々に増えてその都度定員を増やしています。我々の周辺でもこども園というシステムが定着してきたといえるでしょう。

社会福祉法人松溪会の2020(令和2)年度の特記すべき内容は、新型コロナウイルス対策の徹底といえるでしょう。その他は大きな問題もなく、結果的に順調な年であったと言えます。事業について以下のように報告します。

### 《法人全体の2020年(令和2)度事業報告》

#### (1)新型コロナウイルス対策の徹底

今年度各事業における様々な問題は、新型コロナウイルスと共に考えざるを得ない状況でした。

福祉サービスの現場では、まずは安全と健康を優先すべきであることに変わりはありませんが、新型のウイルス疾患対応という医療的対策と、子どもたちの生活の質確保との関係が問題となります。感染性疾患の医療的な対応は新型コロナウイルスに限らず、インフルエンザなど従来から多数あり、基本的な対処方法は今までの感染症対応と大きな変わりはありませんが、ワクチン等ができていない時期にどこまで徹底できるかということです。国の政策がワクチン接種は一部の医療関係者の実施にとどまったため、児童福祉施設である私たちの事業は、引き続き感染対策の徹底を継続せざるを得ない状況でした。

このため、保護者から園児、園児から園児への感染を回避するために、園児の登園前の自宅での検温、保護者のマスク着用や検温、手指消毒等の実施を依頼しました。さらに、子どもも保護者も楽しみにしている行事はその都度感染状況により検討し、中止せざるを得ない状況などがありました。特に本年の夏の暑さは異常で、熱中症との戦いとも重なりました。

日々の保育の場面で、職員がマスクで顔を隠して保育することは子供との関係形成にとっては本来の姿ではありません。放課後児童クラブの小学生の子どもたちにはマスクの着用、手指消毒の徹底を指示していますが、こども園の子どもには、ソーシャルディスタンスの保持やマスクを着用を徹底させることは無理でしょう。このため、まずは、職員とその同居家族が感染しないための基本的対応である「三密を避け」「手洗い」「マスク着用」を守ること、職員研修等多くの人が集まる会議や事業は中止またはWEB開催へと変更するなどにより、職員が園にウイルスを持ち込まないようにすることで、子どもへの感染を回避する努力をしてきました。間接的に感染の心配が生じた一部の職員に対しては、予防的な意味から自宅待機を指示したこと等、通常にはない様々な新たな負担が生じています。

これら子ども及び職員の日常生活上の安全性の確保と、子どもの生活の快適性との調和をとりながら対応して来ました。子どもたちもこの状況になんとか慣れてきたようです。

次に、疾病の発生や感染拡大の予防措置の結果として生じるであろう、事業所運営上の問題に対する対応です。感染予防のための補助金を頂きながら、機器、消毒剤の購入や新たな事務対応のパート職員の採用などによる支出増、建物内の定期的な換気、各所のアルコール消毒など、通常と異なる支出や業務の増加等がありました。病院や介護系の事業所では、利用者の減による減収となったところもありましたが、保育所・認定こども園は、感染者が出ない限り利用の受け入れを継続したため、財政面への影響はごく少ない状態でした。また、実習生の受け入れについて、学校側からの要請による制限などにより、例年採用につながる実習が少なくなり、職員採用活動にも大きな影響がありました。

パンデミックは「抜き打ちテストのようなもの」と言った人がいます。日ごろから様々なリスクを考えた対応をしていなければならないのだ、という大切なことを再確認させられます。幸いに現在に至るまで、松溪会の園児や保護者の感染はなかったことから、園を休むことなく事業を継続できました。特に、学校が休校の時期も「放課後児童クラブ」は閉じることなくこれまで来ています。しかし、子どもの感染は、家族感染によるものが多いことから、全国的には保育所・認定こども園は感染者が多い施設です。今後も専門機関との連携を取りながら各事業のなすべき対応を考え対策を徹底していかなければなりません。

## **(2)各事業の特記事項**

### **○ おかさきこども園**

定員 126 人（内 1 号認定 6 人）のところ 4 月開始時期には 131 人でしたが、利用園児は前年度より増加が早く、11、12 月時点では最大の 148 人（3 月には 145 人）となりました。一時保育の数は前年比 125% でした。保育教諭の確保の苦労は続き、年度内の正職員採用は新卒者 2 名を含む計 3 名でしたが、年度途中入院して手術した職員など長期病欠職員が 2 名発生し、パートの保育助手を採用するなどの対応をしました。最終的に 3 月末退職の正職員は 3 名でした。

地域貢献としての「子ども食堂」は、コロナ禍の中で感染予防等を考えながら実施の検討をし、結果的に計 4 回実施しました。

財政的には、例年より早期に利用数が増加したことによる増収と、職員採用が予定を下回ったことによる人件費支出減が影響し、例年のない当期活動増減差額となりました。

### **○ 放課後児童クラブ秋津**

放課後児童クラブ秋津は、小学校が新型コロナウイルスによる休校中も休まず受け入れ、短い夏休みとなったことなど、通常の年とは違う変更の多い勤務体制でしたが、職員はこれに対応してくれた結果、大きな問題もなく過ごすことができました。

### **○ 市野与進こども園**

利用園児数は、前年度後半に職員の確保が進んだことも影響して、定員 187 人（内 1 号認定 7 人）のところ、4 月から 170 人（前年度末の 3 月は 170 人）、最終的に年度末の 3 月

には177人の受け入れとなりました。保育教諭の確保の苦労は続き、年度内の正職員採用は新卒者1名を含む計5名(非常勤からの身分変更3名)でしたが、産休・育休者は例年以上に多く出ました。最終的に3月末退職者は3名でした。

保育環境の整備では、前年度広い新園庭ができたことから、本年度は旧園庭を芝生化し低年齢児が園舎から裸足で出られるようにするとともに、人工芝の築山を作りました。また、大型遊具周辺の安全性の確保のため、大型遊具の老朽化部分の修繕と遊具下のクッション材工事をおこないました。新園庭の植樹は気候の状況も考慮し10月に実施しました。

園開設時の建物は13年目を迎え、その点検と改修の必要性について検討しました。当面大きな改修の必要性はありませんが、今後計画的に進めていきたいと思えます。

渡邊啓子園長には、2007年に市野与進保育園として開設して以来、初代の園長として長年にわたって職責を果たしていただきましたが、今期をもって退任されることとなりました。開設当時の前例のない中で様々な業務をはじめ、多くの困難のある中で、今日の市野与進こども園を築いていただいたこと、職員一同と共に感謝いたします。

- 【SDG s 目標 1, 貧困をなくそう】
- 【SDG s 目標 2, 飢餓をゼロに】
- 【SDG s 目標 3, すべての人に健康と福祉を】
- 【SDG s 目標 4, 質の高い教育をみんなに】
- 【SDG s 目標 5, ジェンダー平等を実現しよう】
- 【SDG s 目標 11, 住み続けられるまちづくりを】

### (3) 事業計画の振り返り

#### 1. 教育・保育サービスの質の向上

私達の仕事の目的は保育サービスの提供であり、これをより質の高いものにしていくために、認定こども園教育・保育要領、放課後児童クラブ運営指針に沿った保育・教育の実践の点検のための自己評価を実施しました。

職員研修は例年と大きく異なり、新型コロナウイルスの影響から、外部の研修会の多くはオンライン研修が取り入れられるようになりました。これを受けて、各園の内部研修を充実させてきました。

1号認定制度が定着してきたことにより、1号認定希望者が順調に増えたため、希望者の受け入れを積極的に行いました。最終的におかさきは6名、市野与進は定員を上回る10名の利用がありました。

- 【SDG s 目標 3, すべての人に健康と福祉を】
- 【SDG s 目標 4, 質の高い教育をみんなに】

#### 2. 職員の確保・育成

今、福祉・保育の業界の最大の課題は、職員の確保育成です。

当法人の2020年度内の正職員採用は、法人全体で保育教諭新卒者3名、経験者5名(正職員への身分変更3名含む)計8名でした。年度内の退職者は6名と、入れ替えが主で

年々採用が難しい状況です。結果的に、おかさきこども園の2021年度の採用確保のために、今年度人材紹介会社を利用せざるを得なくなりました。これは、新型コロナウイルスの影響を受けて、合同就職説明会の中止や学校からの要請による学生実習の中止等、採用活動が例年のように進まなかったことが大きな原因と思われます。今後、採用活動方法の工夫、待遇の改善の努力、求職者への情報提供の見直しなどが必要となります。

働き方改革に合わせて職員の働きやすい環境づくりのため、超過勤務の削減、ノンコンタクトタイムの有効利用等に取り組み定着してきました。本年度も処遇改善加算Ⅰ、Ⅱを実施し、賞与は法人として人事院勧告に合わせて4,45か月分を支給しました。賞与月数、年間休日数や有給休暇の取得数は、保育業界の統計比較でも上位に位置すると言えます。

2021年度からの同一労働同一賃金への対応のため、正規職員と非常勤職員の待遇の違いを調査し問題点を検討しました。2021年度内の実施に向けて具体化の方法を順次進めていきます。

退職される渡邊園長の後任者については、数年来の課題として取り組んできました。最終的に、聖隷福祉事業団から園長経験豊富な鈴木勝子園長を迎えることができました。

**【SDG s 目標 5, ジェンダー平等を実現しよう】**

**【SDG s 目標 8, 生きがいも経済成長も】**

### **3. 地域への貢献**

社会福祉法では、社会福祉に携わる団体や関係者は地域福祉の推進に努めなければならないものとされています(第4条)。社会福祉法人である私たちは、こども園、放課後児童クラブの直接的な利用者以外も視野に、地域の保育・福祉ニーズに敏感に対応し「地域共生社会」を目指す努力をしてきました。しかし本年度は新型コロナウイルスの影響から、感染状況を見ながらの実施とせざるを得ず、活動の回数は例年以下となり低調でした。

**【SDG s 目標 1, 貧困をなくそう】**

**【SDG s 目標 2, 飢餓をゼロに】**

**【SDG s 目標 3, すべての人に健康と福祉を】**

**【SDG s 目標 4, 質の高い教育をみんなに】**

### **4. 法人、事業基盤の強化**

コロナ禍の中でも、例年と大きく変わらず、利用希望者の受け入れ態勢を整え、利用可能な範囲で受け入れができました。このため、財政的には別紙のように、1号認定の利用増など例年以上の利用者数となったことにより、サービス活動収益は過去最高額となりました。一方、職員採用が思うように進まなかったこともあり、人件費が抑制されたこと、等により、近年で最高の当期活動増減差額となりました。

国の政策は現在ではまだ待機児童解消という方針は変わりませんが、少子化の影響から、既に全国の中には、入園希望が大幅に定員を下回る地方や、園が出てきています。今後このような状況変化を注視しながら、準備していく必要があります。



【SDG s 目標 1, 貧困をなくそう】

【SDG s 目標 2, 飢餓をゼロに】

【SDG s 目標 3, すべての人に健康と福祉を】

【SDG s 目標 4, 質の高い教育をみんなに】

【SDG s 目標 5, ジェンダー平等を実現しよう】

【SDG s 目標 8, 働きがいも経済成長も】

【SDG s 目標 11, 住み続けられるまちづくりを】

## 全国の保育事業を主とする社会福祉法人の経営状況と前年度との比較

	A 2019年度 主事業が保育 事業の法人の 全国の平均 (2,880法人)	B 2019年度 松溪会決算	C 2020年度 松溪会決算
従業員数 (常勤換算 人)	59.4人	79.63人	78.6人
サービス活動収益:千円 (うち保育事業)	317,464千円 (298,176)	395,497千円	438,710千円
人件費率	72.9	72.3	70.6%
経費率	19.4	16.7	16.1%
減価償却比率	3.2	6.1	5.8%
サービス活動収益対サー ビス活動増減差額比率	4.4	3.9	9.1%
経常収益対経常増減差額 比率	4.9	4.0	9.0%
従事者一人当たりサービ ス活動収益	5,340千円	4,967千円	5,582千円
従事者一人当たり人件費	3,893千円	3,739千円	3,942千円

参考資料 2019年度 社会福祉法人の経営状況について (独立行政法人福祉医療機構)

## 全国のこども園と当法人のこども園との比較

幼保連携型認定こども園	2019年度決算			2020年度決算	
	全 国 (1274施設)	おかさ き	市野与 進	おかさ き	市野与 進
定員数(内1号認定数) 人	137.2(17)	126(6)	187(7)	126(6)	187(7)
サービス活動収益(定員1人当)	1,277千円	1,346	1,113	1,474	1,251
サービス活動増減差額(定員1人当)	107千円	47.5	93.3	170	164
人件費率 %	69.5%	77.2	71.7	69.6	66.6
経費率 %	18.3%	15.3	15.9	15.2	16.0
サ活収益対サ活増減差額比率 %	8.4%	3.5%	8.4%	11.5%	13.1%

参考資料 2019年度 保育所及び認定こども園の経営状況について (独立行政法人福祉医療機構)